

済生会山口総合病院 外来医師担当表

平成26年11月 25日現在

●各科外来の受付時間は 午前8時30分～11時
 診療開始時間は 午前9時～(曜日等により異なる場合あり)
 急患の場合はこの限りではありません。
 ●都合により代診・休診とさせていただきます場合があります
 のでご了承ください。

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102	循環器科	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	小野 史朗 (循環器科)	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	小野 史朗 (循環器科)	國近 英樹 (循環器科)
		塩見 浩太郎 (循環器科)	國近 英樹 (循環器科)		塩見 浩太郎 (循環器科)	渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)
		福井 剛 (循環器科)	赤川 英三 (循環器科)		赤川 英三 (循環器科)	福井 剛 (循環器科)
	腎臓科	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	今井 剛 (腎臓科)	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	今井 剛 (腎臓科)	渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)
				渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)		
※呼吸器科、 神経内科、 完全紹介予約制	血液・内分泌・ 糖尿病科	藤田 直紀 (血液・内分泌・糖尿病科)	村木 和彦 (血液・内分泌・糖尿病科)		村木 和彦 (血液・内分泌・糖尿病科)	藤田 直紀 (血液・内分泌・糖尿病科)
	消化器科	原田 稔也 (消化器科)	佐々木 敏行 (消化器科 胆臓)	花田 浩 (消化器科 肝臓)	佐々木 敏行 (消化器科 胆臓)	白石 龍 (消化器科)
	呼吸器科		* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午前9時～午後0時)	* 非常勤医師 (午後2時～)
【専門外来】 ○神経内科 毎週水曜日 * 古賀 道明医師の診察となります。						
外科 083-901-6107	1診	小林 俊郎 (心血管・一般)	高橋 剛 (消化器・一般)	郷良 秀典 (心血管・呼吸器)	神保 充孝 (呼吸器・一般)	高橋 剛 (消化器・一般)
	2診	齋藤 聡 (血管・一般)		藤田 陽 (血管・一般)		
【専門外来】 ○乳腺・内分泌外来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉 正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 齋藤 聡 医師の診察となります。						
泌尿器科 083-901-6120	1診	城甲 啓治	大場 一生	城甲 啓治	大場 一生	* 非常勤医師
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	竹野 研二	* 非常勤医師	竹野 研二	竹野 研二	竹野 研二
○竹野医師 午前9時～ 診療開始 ○火曜日 午前10時～診療開始 非常勤医師による診察となります。						
脳神経外科 083-901-6109	1診	湧田 幸雄	北原 哲博	※完全予約制 湧田 幸雄	休診	北原 哲博
○北原医師 【受付時間】午前8時30分～10時						
整形外科 083-901-6108	初診	大中 博司 (脊椎・外傷)	三原 修三 (肩関節・外傷)	井上 裕文 (脊椎・外傷)	※完全紹介予約制 岸本 哲朗 (脊椎・人工関節)	大野 晃靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸本 哲朗	大野 晃靖	大中 博司 (脊椎・外傷)	井上 裕文	三原 修三
○大中医師 水曜日は午前のみ						
産婦人科 083-901-6122	1診	古谷 信三	* 非常勤医師	古谷 信三	古谷 信三	古谷 信三
○木曜日は手術日のため午前からのみの診察となります。						
眼科 083-901-6123	1診	休診	* 非常勤医師	休診	* 非常勤医師	休診
※初診は完全紹介制						
皮膚科 083-901-6110	1診	休診	休診	* 非常勤医師	休診	休診
※初診は完全紹介予約制 ○毎週水曜日 午前9時～午前11時 非常勤医師の診察となります。						
小児科 083-901-6106	1診	* 非常勤医師	休診	* 非常勤医師	休診	* 非常勤医師
【受付時間】午前8時30分～11時30分 【乳児検診・予防接種】月曜日・水曜日・金曜日 午前10時～11時						

医療機関の先生方へ

放射線科	放射線科の診療は完全予約制となっております。CT・MR・RIIは直接ご予約できます。CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時 RI予約 083-901-6154 午前8時30分～午後6時 (※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。)
放射線科	放射線科検査についてのご相談は 放射線科 中村 洋 医師まで 083-901-6551
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177

患者さんご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか、病院ホームページをご覧ください。
地域連携室
 予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時)
 TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357
 E-mail: renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp
 担当 河嶋 裕子

【用語の解説】
★完全予約制…紹介の有無に関わらず事前に予約をお取り頂くことが必要な外来
★完全紹介制…予約の有無に関わらず、医療機関からの紹介(紹介状の持参)が必要な外来
★完全紹介予約制…医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

Life No.75

済生会山口総合病院広報誌 平成26年12月10日発行

済生会山口総合病院 〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表) FAX 083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

Life

ライフ

No. 75

地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院



山口県済生会山口総合病院

発行：地域連携委員会 広報チーム

発行責任者：院長 城甲 啓治

〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

2014年 12月号

年末年始の休診のお知らせ
12月27日(土)～1月4日(日)まで
 ※上記期間内の当院二次救急当番日…12月27日(土)・28日(日)・31日(水)、1月1日(木)

学術講演会開催報告
 学術講演会
 及び
 情報交換会

山口脳卒中Networkセミナーが 開催されました

平成26年11月19日(水)、ホテルかめ福において山口脳卒中Networkセミナーと題し学術講演会が開催されました。当院副院長の小野医師を座長に、当院脳神経外科部長 北原 哲博 医師が一般講演を行い、続いて東京都済生会中央病院 神経内科部長 脳卒中センター長 星野 晴彦 先生より「心原性脳塞栓症予防のための抗凝固療法 “求められるものは有効性 □ 安全性” ～その□には何が入るのか?～」をテーマに特別講演を頂きました。市内の様々な職種の方にご参集頂き、和やかな雰囲気の中で活発な意見交換が行われました。



講演中の北原医師 (○枠内は座長の小野医師)

星野先生

情報交換会の様子

新任医師紹介

平成26年11月1日付

この度、当院に新しく
 入職した医師をご紹介します!



耳鼻咽喉科
 部長
 竹野 研二
 たけの けんじ

《ひとこと》

耳鼻咽喉科領域の腫瘍を専門としておりますが、当院では耳鼻咽喉科全般を担当させて頂きます。常勤医一人での診療となりますが、できる限り対応させて頂きます。宜しくお願いいたします。

理念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針
 一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
 一、良質の医療サービスを提供します。
 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

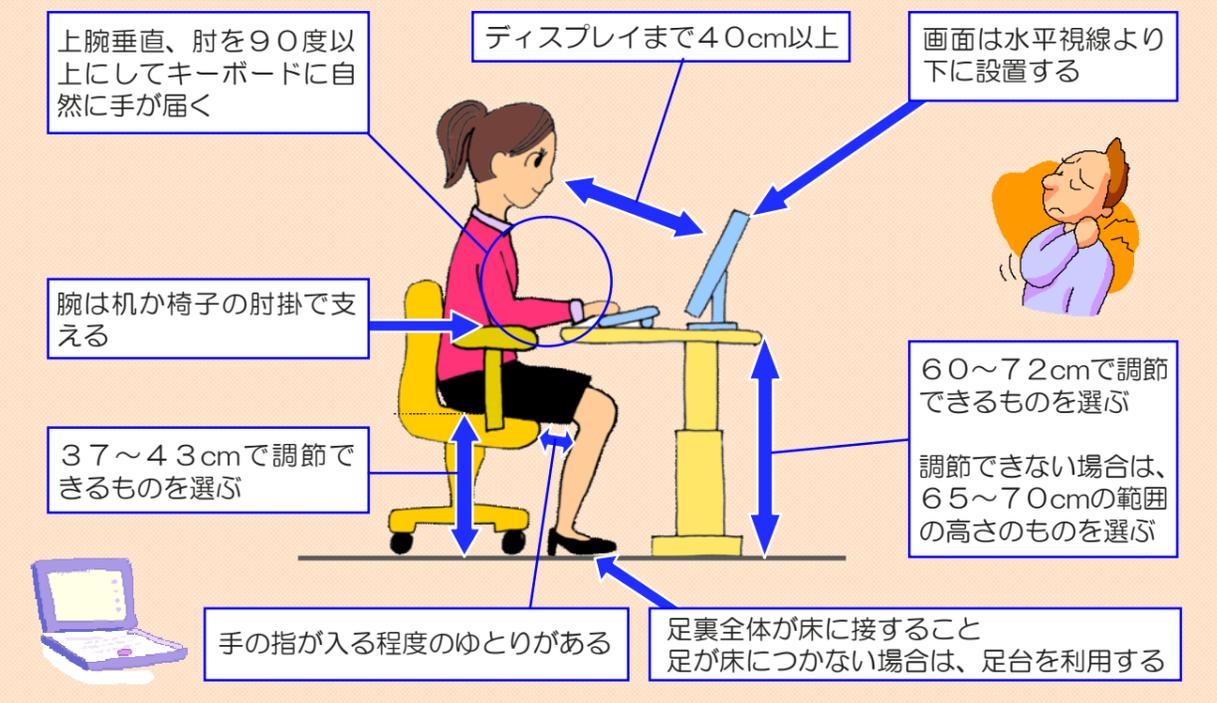
患者さんの権利
 1. 平等で適切な医療を受けること
 2. 尊厳が守られること
 3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
 4. プライバシーが守られること
 5. 自らの意思で医療を選択すること

リハビリテーション部より

肩こり・腰痛
予防に

パソコンを使う時の姿勢

パソコンを使用するときは、机や椅子を調節し、ディスプレイやキーボードの置き方を工夫することで、適切な姿勢で作業し、肩こりや腰痛を防ぎましょう！



第150回 健康講座より改編

もの忘れに

気づいたら...



脳神経外科 wakuta ゆきお 湧田 幸雄

「もの忘れと認知症」認知症とは、「もの忘れ」だけでなく「**認知障害**」(中核症状)や「**周辺症状**」の為に正常な家庭生活、社会生活が出来なくなる病気です。しかも大事な点は、「認知症の症状」を本人がおかしいと自覚しないことです。自分自身では異常とは思わないので、手遅れになることも多く、周りが気づかなければ発見できません。

「**認知障害**」とは、日にちや場所・最近の出来事を忘れたり、物事の計画・実行・判断等が正しく出来なくなることです。その結果社会人としての生活に支障を来します。必ず出る症状です。

「**周辺症状**」とは、抑うつ・妄想・幻覚などの精神症状、徘徊・迷惑行為などの周囲からは理解できない異常行動をすることです。人によって症状の程度に差があります。

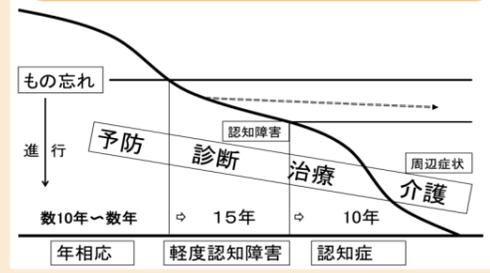
「**年によるもの忘れ**」(軽度認知障害) 正常な記憶と認知症のもの忘れの間に、年によるもの忘れの時期があり、次の項目が当てはまります。

- ・本人がもの忘れを自覚している。
 - ・年令以上のもの忘れがある。
 - ・認知機能は正常である。
 - ・日常生活に障害はない。
- この時期を軽度認知障害といえます。この内約20%の方が後に認知症へ移行するといわれています。精密検査で初期の認知症を診断し治療を開始することが重要です。

「診断から治療へ」

- ① まずかかりつけ医、あるいは地域包括支援センターに相談し、診断や治療をしてもらうかかかりつけ医を決めます。
- ② 診察の際は本人だけでなく、必ず本人の生活状態を知っている方が同伴して下さい。診断に必要な情報としては、この数年間の生活、環境、体調、性格の変化です。
- ③ かかりつけ医では、お話を聞き、一般検査、神経心理検査等を行います。

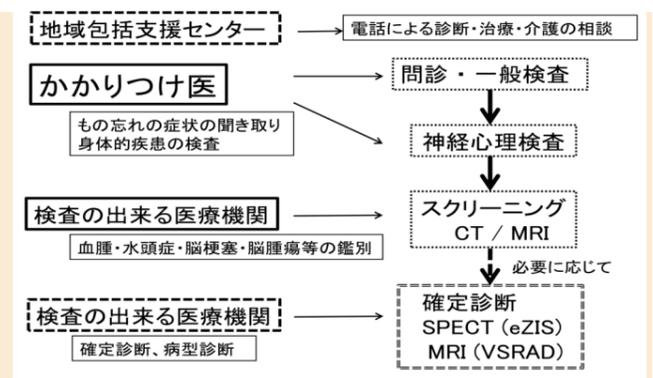
アルツハイマー型認知症の経過



④ もの忘れだけでなく、認知機能の低下が認められた場合は、スクリーニング検査として、頭部CTかMRI検査を行います。(検査の出来る施設で行います)この段階で認知症と診断が確定した場合は、治療を開始します。

⑤ 診断が確定しない場合や認知症の詳しい鑑別診断が必要な場合は、精密検査を行います。

山口市の認知症地域連携システム



「**早期診断、早期治療**」 精密検査には頭部MRIによるVSRAD(ブイエスラド)と頭部SPECT(脳血流シンチ)によるeZIS(イーシス)があります。 認知症の患者数は現在約600万人、今後も増加していくことが予測されます。もの忘れに気づいたら、早めに診察を受け早期診断・早期治療が重要です。

11月(金) 14日の糖尿病週間行事について

今年もたくさんのご参加ありがとうございました。今年もたくさんのご参加ありがとうございました。今年の糖尿病週間行事はいかがでしたでしょうか？おかげさまで、各コーナーとも盛況裡に終わることが出来ました。足の健康コーナーでは「3D測定器による足の健康診断」を専門業者さんを迎えて行い、たくさんの方からご好評をいただきました。来年も更にご満足頂けるよう、充実した内容にしていきたいと考えております。

